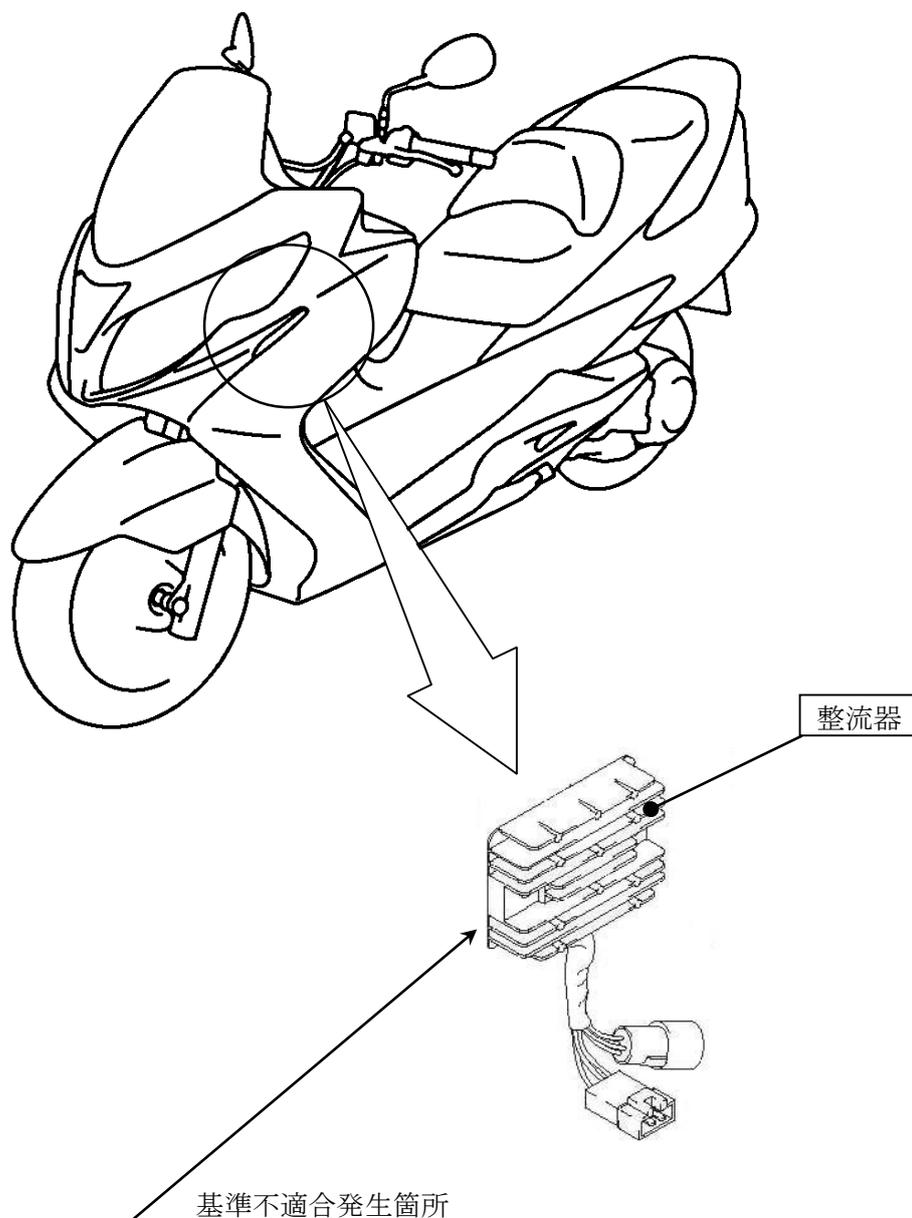


改善箇所説明図



整流器において、パワーモジュール（電力用複合素子）製造時の吸湿管理が不適切なため、長時間のアイドリング後にエンジンを高回転で持続した場合、冷却フィン付きケースとパワーモジュールの接着が剥がれ、パワーモジュール内部の整流素子の温度が、耐熱温度以上に上昇し、発電電流の制御ができなくなるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、バッテリーが充電不足となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、整流器を対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：左側フロントパネルボックス内に赤色のシールを貼付する。